



いのち
生命と神話が息づく新しい日本のふるさとづくり



スポーツの秋

9/1 大東高校織部祭



市報

うんなん

災害への備え万全ですか。----- 2～3
～雲南地区総合防災訓練～



人 口 45,851人
世帯数 13,509世帯

男性 22,128人
女性 23,723人

平成17年9月1日現在

目次

ノーテレビデーの取り組み	4～
第1回 島根県雲南市「永井隆平和賞」発表式典	6
シリーズ～「地域自主組織」を考える③～ほか	7
雲南市NEWSほか	8～
わがまちの巧み	11
雲南市第三セクター等の経営状況を公開します	12～
ふるさとウォッチング	14～
Hello Everyone ～うん、なんでしょう～ほか	16
スポーツレーダーほか	17
雲南市からのお知らせ	18～
まちのHOTな話題	22～
ほか	

自然災害は待ってくれない～日頃から災害に備えよう～

災害は、いつ襲ってくるかわかりません。いざという時、迅速に行動できるよう災害に備えましょう。

日頃の備え



- 災害後の生活を支える非常用品を備え、すぐ持ち出せる場所に置いておきましょう。
- 「非常持出品」：水、ビスケツト、ラジオ、貴重品、懐中電灯、電池など
- 「非常備蓄品」：米や飲料水、非常食（乾パンや粉ミルク）など最低3日分。定期的な入れ替えも必要です。
- 避難場所や避難経路、家の周りの河川や裏山などの危険箇所を確認しておきましょう。
- 家庭内の大きな家具は、転倒防止のため、トメ金などで固定しておきましょう。また、食器棚などには、ガラス飛散防止フィルムなどを貼りましょう。
- 石垣やブロック塀などのひび割れや崩れを修理し、また側溝や雨どいなどのごみは取り除き、流れをよくしましょう。
- 「医療品や消火器はどこにあるか」、「避難場所や避難路はどこか」、「緊急時の連絡先」など家族で災害について話し合しましょう。

震 災 大規模地震が発生したら

- まず、わが身の安全を確保して下さい。そして、すぐに電気・ガス・火のものを安全を確認しましょう。
- 窓や扉を開けて出口を確保しますが、あわてて外に飛び出さないようにして下さい。
- 避難する場合は、近所で協力しながら、できるだけ集団をつくって避難してください。また、負傷者がいる際は応急救護を、火災が発生した際は初期消火を、忘れずに行いましょう。
- 震災後は、緊急車両が通行したりするため、車での移動は極力控えてください。また携帯電話の使用は最小限にしましょう。
- 地震発生後の5分間が重要ですので、落ち着いて行動しましょう。



風水害 集中豪雨や台風が接近したら

- 外出は控え、ラジオやテレビの気象情報に十分注意しましょう。
- 浸水に備えて貴重品や洋服、寝具などを高い場所に移動させましょう。
- 河川の氾濫やがけ崩れ、土石流などの前兆に注意し、危険を感じた時には、直ちに避難してください。
- 避難時に、高齢者や子どもがいる場合は、地域の人たちが協力し合いながら円滑に避難活動をしてください。



災害時の雲南市の体制

風水害や大規模震災発生時には、雲南市災害対策本部を設置し、市役所職員や地域の消防団などが、情報収集や災害対応にあたるほか、自衛隊や消防本部などと連携し、被災地への応急復旧対策に取り組みます。

災害用伝言ダイヤル「171」被災地連絡用

災害により電話が通じなくなった時、「171+1+自宅の番号」番でメッセージの録音。「171+2+自宅の番号」番でメッセージの再生することができます。

「自分の生命、財産は自分で守る」、「地域のことは地域で守る」という意識のもと、いざという時に、迅速に行動できよう災害に備えましょう。

雲南地区総合防災訓練

防災週間（8/30～9/5）にあわせ、9月3日、木次町下熊谷の斐伊川河川敷を会場に、平成17年度雲南地区総合防災訓練が実施されました。



災害への備え万全ですか？

訓練は、「雲南市内で風水害、大規模震災が発生した」という想定で行われ、地域住民の防災意識の向上を図るとともに、関係機関が有事の際に迅速・的確な災害活動ができるよう実施されました。

今回の訓練には、島根県や国土交通省、雲南地区の1市2町、地元消防団、陸上自衛隊、日本赤十字社、雲南警察署・消防本部など39の関係機関と雲南市民のあわせて約600人が参加しました。

風水害は、「雲南地区に大雨洪水警報が発令され、土砂災害や河川増水・氾濫により、



家屋等に被害が発生している」という想定で、大規模震災は、「松江市南方を震源とする地震が発生し、雲南市では震度6強を観測。家屋の倒壊や火災をはじめ道路・橋梁の損壊、上水道施設やガス、電気関係施設にも大きな損害が発生している」という想定のもとにそれぞれ行われました。

会場では、想定に基づき被災地上空・地上からの状況調査や情報伝達、消防団による水防活動、被災住民の救助・避難誘導、火災家屋への消火活動、ヘリコプターによる救出などさまざまな訓練が展開されました。



また、救護所となった下熊谷地域福祉サブセンターでは、負傷者の救護活動、自衛隊による炊き出し、緊急物資搬送なども実施されました。

このほか、過去の災害写真のパネル展示や排水ポンプ車の公開、応急手当講習会などもあり、参加者や来場者が、防災意識を高めるためのよい機会になりました。

閉会式で、訓練本部の部長を務めた速水市長は「災害は起こってはなりません、万が一発生した際、今日の体験を生かし、迅速で的確な災害活動と関係機関による広域的な連携で、万全を期した対応をしていきたい」と話し、訓練を終了しました。

市では、今年度、消防・防災・安全対策として「雲南地域防災計画」の策定に着手しているほか、水害時の浸水予想区域など設定した「ハザードマップ」作成にむけ、国や県など河川関係機関と協議していく予定にしております。自然災害に対する防災体制の充実に努めていきます。



“ノーテレビデーに取り組んで”



久野小学校
伊藤紀子校長

久野小学校に赴任した際、子どもたちの外で遊ぶ姿や自然との触れ合いが少ないと感じていました。

今年2月に、PTA活動の一環で清川輝基さんを講師に招き講演会を開いたのが「ノーテレビデー」との出会いでした。

この「ノーテレビデー」の活動は、久野地域での、子どもたちの豊かな成長のバックグラウンドにつながると感じました。

「テレビやゲームは絶対いけないと決めつけるのではなく、子どもの居場所づくり事業とも連携して、五感を使った活動や遊びを増やし、テレビなど電子メディアとの良い関係を築いてもらえたら」と実施しました。

はじめての試みということもあり「情報

化時代の中、ノーテレビデーが子どもたちに浸透できるのか」、「各家庭で抵抗なく受け入れられるのか」、「夏休み中でも、実施できるのか」など不安な面もありました。

しかし、PTAや地域のみなさんのご理解とご協力もあり、ノーテレビデーの活動をスムーズに実施することができました。

また、アンケート結果からも分かるように、この取組を通じ、家族のコミュニケーションの場が増え、生活の中でテレビやパソコンなど電子メディアとの接触が長すぎたと感じ、意識されるようになった家庭も増えたと思います。

今後も一方的なお願いでなく、地域や家庭と連携して、ノーテレビデー活動を継続していきたいと考えています。

このノーテレビデーの取組みが、久野地域ばかりでなく、雲南市全域に広がっていけば、心豊かな子どもたちの教育にもつながると思います。

【アンケート結果より】

テレビ以外に関心を向けるようになり、外で遊ぶ時間が増えたほか、親子でスポーツに取り組むようになった。

はじめは、子どもたちより、親が耐えられない時もあり、生活習慣を見直す良い機会となった。

子どもたちが、以前より手伝いをするようになった。これからは続けたい。

子どもとの会話や食事の会話が増え、顔を合わせて話すようになった。

ノーテレビでもない日に率先してテレビを消すようになった。

最初は家庭内で反対の声もあったが、その声も徐々になくなった。

家族で物事に協力して取り組むようになった。

時間に余裕ができ、気持ちにもゆとりができた。

家族が早く寝るようになり、目覚めも良くなった。



また、市では、今年度市内幼稚園園児・小学校児童・中学校生徒を対象とした生活実態調査を実施し、その結果を踏まえて、子どもの居場所づくり事業なども盛り込んだ各種取り組みを図っていく予定です。

9月2日、久野小学校でPTAやらくちんクラブなど、学校関係者が集まり、これまでの取り組みの報告会が行われました。

会では、アンケート結果の報告に併せ、NHK放送文化研究所主幹の清川輝基さんを講師に招き、ノーテレビデーの必要性についての講話もありました。

講話の中で清川さんは、「テレビを見て育った子どもは言語発達の遅れや自閉症などになりやすい」と説明されたほか、「テレビやビデオは、時間どろぼうだ」ということに気が付いた、「はじめて、家族全員で虫の音を聞きました」など、ノーテレビデーに取り組んだ小学生や保護者からの反響の声も紹介されました。

ノーテレビデーを通じて得たもの



ノーテレビデーとは

最近の子どもたちは、テレビやビデオ、ゲームなどの視覚メディアを利用する時間が多くなり、屋外での遊びや読書をする時間が減っています。これらのメディアは情報を得るための大切な情報源の一つですが、過剰に見すぎると、発育段階の子どもたちの脳に悪影響を及ぼすと言われており、それを指摘する専門家も多くなりました。

そこで、子どもたちの生活習慣改善の一環として、「1日の内一定時間や1週間の内1日など、テレビを見ない時間・日を決め、テレビとのつき合い方を考えてみよう」と言うのが、ノーテレビデーです。



ノーテレビデーの取り組み

久野小学校の場合

大東町の久野小学校では、小学校のPTAや地元公民館・振興会、らくちんクラブ（子どもの居場所づくり事業）など、地域が一体となり、今年4月から8月にかけて「ノーテレビデー」に取り組んできました。

具体的には、その月の最初の1週間を「ノーテレビデー」チャレンジ週間と位置付け、それぞれの家庭で、テレビのない時間・日を設定し、テレビ・ゲーム接触アンケートに記録していくというものです。

また、手づくりののぼり旗を作成し、期間中は、学校昇降口などへ掲揚したり、標語を募集し、看板を作成したりして、このチャレンジ実行への意識高揚も行いました。

ここで重要なことは、この活動に、地域ぐるみで取り組まれたということです。

このことは、学校生活での友だちとの会話や地域の同一な話題づくりにもつながりました。



第1回 島根県雲南市「永井隆平和賞」発表式典

愛と平和をテーマにした作文・小論文を募集し、優秀作品を表彰する「永井隆平和賞」の発表式典が三刀屋文化体育館アスパルでありました。今回は、これまで三刀屋町

で募集してきた小・中・高校生に、成人の部を新たに設け、全国各地から合わせて1,935点の作品が寄せられ、厳正なる審査の結果、各部門の優秀作品が選ばれました。

雲南市合唱連盟の総勢150名による「長崎の鐘」の斉唱で華やかにスタート。

式典は、速水市長から入賞者へ表彰状が授与されたほか、小学生の部・最優秀賞の船田あかりさんと中学生の部・最優秀賞の高良愛子さんが、それぞれ入賞作品を朗読しました。



式典に続いて、飯石小学校の5・6年生が平和学習の取り組みについて熱心に勉強し

永井隆平和賞入賞者

小学生の部（総数854点）

賞	氏名	テーマ	都道府県名	学校名及び学年
最優秀賞	船田あかり	「許す」ということ	島根県	江津市立津宮小学校6年
優秀賞	小畑舞佑子	ながいはかせのねがいをわすれない	島根県	雲南市立多根小学校1年
佳作	赤田希美子	愛と地球とわたしと	島根県	出雲市立北陽小学校3年
佳作	谷口 洋志	ぼくのひとやく	島根県	雲南市立三刀屋小学校1年
佳作	錦織 優宏	ぼくのたからもののどんぐり	三重県	松阪市立第五小学校2年

中学生の部（総数742点）

賞	氏名	テーマ	都道府県名	学校名及び学年
最優秀賞	高良 愛子	祖母の背中に見たもの	沖縄県	豊見城市立長嶺中学校3年
優秀賞	有賀 茜	平和を祈る心ー永井隆が遺したものー	北海道	藤女子中学校2年
佳作	上坂 宣基	言葉の力	福井県	丸岡町立丸岡中学校2年
佳作	池田 優加	ありがとう	島根県	雲南市立木次中学校2年
佳作	谷山友佳子	第一歩	島根県	雲南市立三刀屋中学校3年

高校生の部（総数250点）

賞	氏名	テーマ	都道府県名	学校名及び学年
優秀賞	下地紗由莉	子供はいつも犠牲者	沖縄県	沖縄県立宮古高等学校2年
佳作	上坂 栄太	新しい人	福井県	
佳作	川上 夏美	己の如く	島根県	島根県立三刀屋高等学校2年
佳作	大矢 透	事実を知ることから相互理解・平和へ	山口県	高水高等学校2年

成人の部（総数89点）

賞	氏名	テーマ	都道府県名
優秀賞	田島 慶康	良心を呼び起こす細い声	京都府
佳作	出雲 正明	世界平和への願い	神奈川県
佳作	平山 陽子	広島が一番静かな日	広島県
佳作	西田 篤	HIROSHIMAにおける新たな平和教育を考える	広島県

高校生の部、成人の部の最優秀賞には該当がありませんでした。

た成果を発表しました。

最後に来場者全員で「ふるさと」を斉唱し感動のうちに終了しました。



シリーズ「地域自主組織」を考える③

「地域自主組織」の検討の進め方

～先行事例からヒントを学ぼう～



島根県中山間地域研究センター
地域研究グループ
笠松 浩樹

シリーズ最終回の今号では、他市の事例から「地域自主組織」を運営するヒントを見ていきましょう。

気負わず無理のない活動を進める！

出雲市佐田町「朝原地区振興協議会」は、「事業が先ではなく、とりあえず立ち上げてみよう」ということで、平成10年に設立されました。動き始めて数年後、ようやく「こんなものなんだ」ということを実感しています。

現在は、文化部、体育部、環境美化部、健康福祉部、観光産業部、総務部などの他、サークルやクラブがあります。これらは、特に意識をして手を広げたわけではなく、これまであったサークルやグループを取り込んで組織化されました。

世話焼き層は40歳代まで。高校生から40歳代までの若者層がボランティアで祭りやイベント等に参加しています。これまで、若い世代が地域の活動に参加することはありませんでした。

若い世代が農作業に関わっていると何もできませんが、農業は年輩層が担い、若者が主体となつて地域の活動をしています。年輩層の理解があるからこそ活動が進んでいると言えます。

女性の参画で地区が元気になった！

同「毛津振興協議会」では、住民による5カ年計画を策定しています。福祉部門の計画をつくる時、地区の女性の方々に全面的にお願いしました。

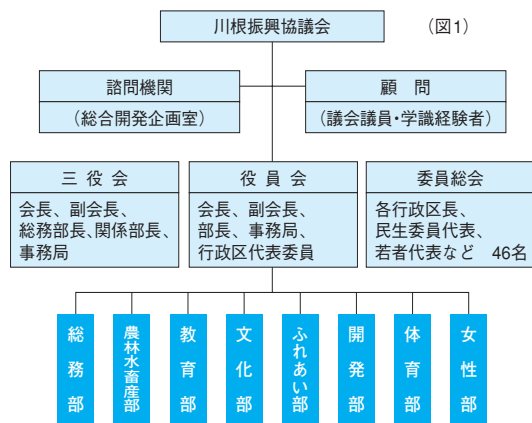
以前は、女性は会合に出ることが少なく、出ても発言することがありませんでした。しかし、女性が活躍できる場ができたことで、「自分の思っていたことが形になった」、「これまで話したことのない人とも仲良しになった」という声が聞かれるようになりました。

今では、活動は女性が来なければ始まらないという状況になり、結果的に地区全体がとても元気になっています。

住民が「もう1つの役場」を担う！

広島県安芸高田市「川根振興協議会」では、水害復興をきっかけに約30年前に協議会を結成しました。それ以来、積極的な活動を行っています。

協議会の組織は多くの部会から成り立ち（図1）、それぞれがきめ細かな活動を展開しています。道路改修時には住民が用地交渉を行い、特産品の柚を活かすためにジュースの製造を手がけ、車の運転ができな高齢者のためにスパーを運営するなど、生活の維持、収益の確保福祉といった多方面から暮らしをカバーしてい



ます。

川根地区では、住民が自らアイデアを出し、活動を行い、生活を守っています。協議会は、それを実現する仕組みであり、地域を全般的に目配りする役割を担っています。まさに「もう一つの役場」と表現できます。

終わりに

それぞれの事例では、形が見えてくるまである程度の時間を要しています。雲南市では「地域自主組織」の検討が始まったばかり。地区の実情や若い世代の意見を十分につかみ、住民同士が議論しながら、地区がもっと好きになる仕組みを考えてみてください。まずは楽しみを織りまぜながら話し合いを始めましょう！

いきいき雲南



先日、ホシザキグリーン財団主催による今森光彦さんというプロの写真家の講演を聞きました。自然を対象とした創作活動を通じて感じられた自然の美しさ、そこで繰り広げられる生物の営みの不思議さ素晴らしさを話されました。

その中で、「鶏卵より小さいシジュウガラ（四十雀）」という鳥は、生涯に2万kgもの昆虫を食べる。となるとあらゆる小鳥が食べる昆虫の量は計り知れない。そうした昆虫はまさに生態系維持のための神様からの贈り物」と話されました。

虫にも命があります。むやみに踏みにじつてはいけません。小鳥が生きて延びるための神様からの贈り物であれば、人間が情操を養うための昆虫採集の対象であることも許されると思います。

子供がナイフで鉛筆を削れない、魚釣りでハリに餌を付けられない等の話をよく聞きます。そうした体験をしていなければ出来ないのは当然です。屋外での様々な体験は、優しさ強さ逞しさを育みます。

そうしたことを教える家庭の教育力、地域の教育力を高めることが今強く求められています。

（雲南市長 速水雄一）

雲南市誕生1周年記念式典開催

【問】総務部総務課

☎0854-4011021

雲南市では、合併1周年を記念した式典を開催します。

- とき 平成17年11月3日（木）文化の日
- ところ 雲南市三刀屋文化体育館 アスパル
- 10時10分～記念映像上映、10時30分～記念式典、13時30分～雲南市太鼓フェスティバル

建設にむけ事業がすすむ 高速道路

中国横断自動車道尾道松江線



三刀屋町地内の用地契約調印の様子

現在、中国横断自動車道尾道松江線の三刀屋木次インターチェンジから吉田掛合インターチェンジ（仮称）間の用地買収と補償の契約が進んでいます。

この区間は、昨年用地測量を行った木次町・三刀屋町・吉田町の一部、延長12.3kmで、今年に入ってから関係地権者の方に説明会を開催しながら協力をお願いしてきました。

8月上旬から三刀屋町、木次町で集団調印をさせていた大きな契約を進め、現在面積にして約80%余りまで進んでいます。

今後は市外・県外在住の方々にも、ご理解を得て契約を進めていき完了次第、一部本線の工事が発注される予定になっています。

吉田掛合インターチェンジ（仮称）から県境間も、現在用地測量が行われており、1年遅れで事業が進んでいます。この高速道路は、雲南市の

用地契約調印



三刀屋町地内の用地契約調印の様子

みならず島根県も最重要施策で取り組んでおり、今後とも関係者のご理解とご協力で、一日でも早い開通を目指しています。



木次町地内の用地契約調印の様子

早期復旧をめざして

豪雨による災害現場の査定が行われました

今年は例年になく少雨が続き、当初渇水対策も協議されてきました。

しかし、6月30日から雨が降りはじめ、7月1日には雲南市全域で、24時間雨量が150mmを越し、さらに時間雨量も各地で20mmを越す豪雨となりました。

そのため、雲南市全域で災害が発生しました。

市内全域で300箇所以上の被災個所があるとの報告があつており、今後調査・測量を行った後、その詳細が明らかになる予定です。



また、災害が発生すると、最初にその現場を確認する作業として「査定」が行なわれ、その後、工事に着手することになります。

今回、7月の豪雨による災害発生現場のうち、市が管理する林道の災害が発生した箇所について、農林水産省の技術官と財務省の調査官による査定があり、災害復旧事業の基本となる工法ならびに工事費が定められました。

今後、査定内容をもとに、復旧工事の設計を行い、早期着工により復旧を図ります。



木次町地内の用地契約調印の様子



開設に向け準備すすむ

雲南市身体教育医学研究所準備委員会

だれもが生涯現役で過ごせるまちづくりをめざし、来年4月から設置予定となる「（仮称）雲南市身体教育医学研究所」の準備委員会が8月29日、吉田ふるさとセンターで開催されました。

この日は、研究所の設置場所・活動内容や組織の体制、研究員の配置の協議や意見交換などがありました。



また翌30日には、地域別に身体活動やストレッチ体操等

に取り組んでいる指導者や転倒・介護予防に関わる職員らおよそ50人が、三刀屋健康福祉センターに集まり、研修を行いました。

参加者は、転倒予防に関する基礎的講義を受けた後、転倒予防の指導方法について、実技をまじえながら熱心に学びました。



雲南市民生児童委員協議会・雲南市身障者協会が発足

雲南市民生児童委員協議会（会員数140人）が7月1日発足しました。

発足時の代議員総会には、旧6町村の民生児童委員協議会から選出された18名の代議員をはじめ雲南市社会福祉協議会関係者らが出席。会長には三刀屋町民生児童委員協議会の横原富徳会長が選出されました。

その後、協議会のメンバーらは、市役所職員から個人情報取扱いについて、また横原会長から児童委員家庭訪問促進事業についてそれぞれ説明を受けました。民生児童委員協議会では、民生・児童委員が地域住民に信頼される相談・支援活動が展開できるように努めていきますので、今後ともみなさんのご理解とご協力をお願いします。

6町の身障者協会から選出された12名の代議員をはじめ行政関係者や雲南市社会福祉協議会の関係者が出席し、雲南市身障者協会（会員数1,916人）の代議員総会が6月22日に開かれました。総会では、雲南市身障者協会の高橋儀政会長のあいさつや平成17年度の事業計画・収支予算の協議がありました。また、引き続き研修会が開催され、市の障害者福祉サービスの手続きや雲南広域福祉会の実施する障害者の生活支援事業などについて説明がありました。今後とも会議・研修会を通じて、会員相互の親睦と各支部の積極的な活動展開を図ります。なお現在、会員の減少化に対応するため、新規会員の加入についても強く推進していくことにしています。

新規加入等に対する問い合わせは、事務局の雲南市社会福祉協議会 ☎0854-4219888 までお願いします。

第1回少年の主張 雲南市大会



9月13日、吉田中学校で雲南市初開催となる「少年の主張」弁論大会があり、生徒や審査員などおよそ100人が、生徒たちの熱心な意見発表に耳を傾けました。

大会では、市内中学校の代表生徒8人が、それぞれ自らの体験や家庭・友だちとのかわりの中で感じ・考えたことについて、気持ちをこめて

発表しました。

「祖父母とともに」をテーマにして発表した木次中学校の田中さつきさんは、祖父母との生活や会話を通じて、これまでの自分を見つめ直したこと、また、これからの自分のあり方や考え方を話し、最優秀賞に輝きました。

大会が終わると審査員を代表して多根小学校の景山充子校長が「弁士のみなさんの思いが伝わり、来場者も共鳴した感動的な大会になりました」と講評を述べました。

今大会で最優秀賞に選ばれた田中さんは、9月27日に浜田市で開催される「島根県大会」でも、雲南市の代表として発表することになっています。



第1回少年の主張 雲南市大会結果

【最優秀賞】

「祖父母とともに」……………田中さつきさん(木次中学校3年)

【優秀賞】

「前向きに生きる」……………勝部隆義さん(大東中学校1年)

「大切な人」……………田中純子さん(加茂中学校3年)

【優良賞】

「新しい友達」……………長妻美貴さん(海潮中学校3年)

「祖母から学んだこと」……………木村里美さん(三刀屋中学校3年)

「自分が自分であるために」……………影山奈未さん(吉田中学校1年)

「私の夢」……………田部睦美さん(吉田中学校2年)

「夢と現実」……………森山もえさん(掛合中学校3年)



こんにちは、
保健師です。



65歳以上のみなさん

インフルエンザ予防接種を受けましょう!!

インフルエンザは、毎年冬季に流行します。

今年もシーズンを前に高齢者等を対象にした医療機関でのインフルエンザの予防接種を実施します。

接種を希望される方は、各自で医療機関へ予約し、接種を受けてください。

●実施期間
平成17年11月1日から平成18年1月31日まで

●対象者
市内に住所を有する方で次のいずれかに該当する方です。

・予防接種当日に満65歳以上の方で接種を希望する方

・予防接種当日に満60歳以上65歳未満の方で心臓・腎臓・呼吸器の機能障害のある方、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害のある方で接種を希望する方

●実施医療機関 雲南市内の医療機関

●自己負担金 1,000円

医療機関でお支払いください。

生活保護世帯の方は無料ですが、「生活保護受給者証明書」を接種の際にご提示ください。

(受給者証明書の発行については各健康福祉センターへ申請してください)

※保険証又は老人医療証を持参してください。

加茂町発

わがまちの

巧み

今月からスタートとしたこのコーナーでは、地域に根付いている伝統工芸や地域ならではの活動をされているみなさんを紹介していきます。

「出雲百両金同好会」

今月は、加茂町在住者を中心に、百両金や万両の栽培、研究をしている出雲百両金同好会(高橋喜一会長)を紹介します。



実際に見てみたいと伝わらない百両金の魅力。興味のある方、栽培してみたい方は、高橋喜一さん(☎0854・49・7767)まで
■11月19日(土)〜20日(日)
■雲南コミュニティホール
また、今年も次の日程で展示会が開催されるので、みなさんもぜひお出かけください。

百両金の魅力

百両金は、正月に赤や白の実をつける千両や万両、ヤブコウジなどの仲間、古くから「子孫繁栄」、「豊年万作」、「商売繁盛」など縁起物の古典園芸植物として栽培されてきました。

また、その名の由来は、江戸時代に大名が愛好し、珍重されたことから、百両もの値がついたことにちなんでいます。

百両金って

百両金は、万両と同様に、挿し木交配による品種改良によって様々な品種が誕生・保存されてきました。

(加茂町大竹)は、33年前から百両金の栽培に取り組み、これまでに「喜櫻」、「岩倉小判」など新種も誕生させてくれました。

高橋さんに聞く

百両金同好会の高橋喜一さん

高橋さんは「中山間地域の雲南市は、山に囲まれ、適度な湿度が必要で、葉の緑の栽培には、最適な場所です。

今後は、長年培ってきた栽培技術を継承し、また栽培人口を増やしながら、近い将来、雲南市から全国に発信できる縁起物を数多く作り出していきたい」と話してくれました。

原種

品種改良・突然変異



雲南市第三セクター等の 経営状況を公開します

雲南市には、市が出資または出捐する10の第三セクター等があります。
このうち地方自治法第243条の3第2項による規定により雲南市市議会に報告した、市の出資割合が2分の1以上である6法人の経営状況を公開します。

【問い合わせ先】 株式会社遊学・財団法人鉄の歴史村地域振興事業団（教育委員会生涯学習課 ☎0854-40-1073）
木次都市開発株式会社（政策企画部政策推進課 ☎0854-40-1011）
木次道の駅株式会社・株式会社みとや（産業振興部商工観光課 ☎0854-40-1054）
財団法人三刀屋農業振興センター（産業振興部農林振興課 ☎0854-40-1051）



平成16年度決算状況	
当期利益	未処分利益
△58万9千円	11万1千円
売上高	売上高には、委託料2,880万9千円を含む。
7,005万1千円	

株式会社 みとや

平成12年1月7日設立

天然芝サッカー場や野球場、パークゴルフ場等のスポーツ施設、コテージ等宿泊施設を活かしたスポーツ・レクリエーションによる健康づくりや、交流の場の提供を行っています。

■ 資本金……………3千万円
■ 行政出資……………1千750万円
■ 出資割合……………58.3%
■ 管理運営する施設
・ 明石緑が丘公園



平成16年度決算状況	
当期利益	未処分利益
△22万9千円	△20万4千円
売上高	売上高には、委託料8,394万8千円を含む。
9,244万円	

株式会社 遊学

平成6年4月1日設立

ビリオネア大学事業等による文化芸術振興や地域の人材育成のほか、スポーツ・レクリエーション事業を通じて、スポーツ振興や健康づくりを行っています。

■ 資本金……………3千万円
■ 行政出資……………2千400万円
■ 出資割合……………80%
■ 管理運営する施設
・ 加茂文化ホール「ラメール」
・ 加茂B&G海洋センター



平成16年度決算状況	
収支差額	次期繰越収支差額
△83万9千円	127万4千円
収入	収入には、委託料360万円、補助金1,430万9千円を含む。
2,498万6千円	

財団法人 三刀屋農業振興センター

平成10年11月24日設立

ランを中心とする花卉の研究開発や、小菊の栽培指導、山野草、山菜等の特産品開発による農業振興等に取り組んでいます。特にランについては、「みとやの舞」というオリジナル品種を研究開発しています。

■ 基本財産……………3千万円
■ 行政出捐……………3千万円
■ 出捐割合……………100%
■ 管理運営する施設
・ 三刀屋総合営農指導拠点施設



平成16年度決算状況	
当期利益	未処分利益
△402万4千円	247万1千円
売上高	売上高には委託料1億5,706万4千円、補助金740万円を含む。
1億8,080万7千円	

木次都市開発株式会社

平成2年4月2日設立

温泉資源を活かした健康福祉の増進や自主企画文化事業による文化振興、交流の場の提供のほか、市内公共交通機関の市民バスの運行を行っています。

■ 資本金……………1千300万円
■ 行政出資……………1千120万円
■ 出資割合……………86.2%
■ 管理運営する施設
・ 木次経済文化会館
「チエリヴァホール」
・ 市民バス・健康の森
・ 木次健康温泉センター
「おろち湯つたり館」



平成16年度決算状況	
収支差額	次期繰越収支差額
△266万9千円	100万4千円
収入	収入には、委託料3,352万円、補助金150万円を含む。
4,253万8千円	

財団法人 鉄の歴史村地域振興事業団

昭和63年11月16日設立

たたら製鉄文化の保存・公開・継承、伝統文化の保存を目的とした「鉄の歴史村フォラム」の開催や近代たたら試験操業のほか、子どもたちの小だたらでの製鉄などを行っています。

■ 基本財産……………6千万円
■ 行政出捐……………3千万円
■ 出捐割合……………50%
■ 管理運営する施設
・ 鉄の歴史博物館、鉄の未来科学館、山内生活伝承館
・ オープンエアームジウム



平成16年度決算状況	
当期利益	未処分利益
583万2千円	651万6千円
売上高	売上高には、委託料119万7千円を含む。
2億817万1千円	

木次道の駅株式会社

平成13年4月5日設立

国道54号を利用する方々への交流・休憩の場の提供や、地域情報の発信のほか、地元産の農産物や特産品の販売を行っています。

■ 資本金……………2千万円
■ 行政出資……………1千20万円
■ 出資割合……………51%
■ 管理運営する施設
・ 道の駅「さくらの里さすき」

第三セクターは、行政目的を達成するための手段として設立・運営されるものですが、市民のニーズや社会情勢に対応した役割や事業実施が求められます。

そこで現在、雲南市では、今後の出資法人のあり方の基本方向を定めるマネジメントの基本方針を定め、今回経営状況をお知らせした6法人を含めた出資法人の見直しに取り組んでいます。詳細な見直し内容については、今後、市報うんなんなどでお知らせしていきます。

【第三セクター】
国・地方公共団体と市民・事業者などが、お金を出し合い、設立される事業体。行政部門の第一セクター（公共セクター）と民間部門の第二セクター（民間セクター）の両者で行うことから第三セクターといわれています。

【当期利益】
純利益・当期純利益とも呼ばれ、ある会計年度内で最終的に法人に残るお金。ここでは平成16年度内（平成16年4月1日～平成17年3月31日）の売上額のことです。

【未処分利益】
当期末処分利益のことであり、前期までの累積赤字・黒字に当期利益を加減したものです。

例えば前期決算時に100万円の累積赤字があり、当期利益で120万円黒字が出た場合、未処分利益は20万円となり、これを翌年に繰り越します。

【出捐とは】
自己の財産を減少させることにより、他の財産を増加させることです。

財団法人設立のため、一定の財産（金品）を提供する「寄附」はこれにあたります。



ふるさと

ウォッチング

8/27

仲間づくり・地域との交流

ふれあいまつり



幅広い世代の交流と精神障害に対する理解と偏見のない地域社会をめざして「第3回社会復帰施設ふれあいまつり」(社会福祉法人雲南広域福

祉会主催)が開催されました。

イベント会場となった通所授産施設「しゃぼん玉工房」、地域生活支援センター「そよかぜ館」、福祉ホーム「虹の家」では、バザーや豪華景品ビンゴ大会、綿菓子づくり、バルーンアートなど多くのイベントが催されました。

また当日は、施設利用者や地元自治会、三刀屋高校生などがボランティアスタッフとして参加したほか、大東町の子どもたちにはお馴染みの「ダイトレンジャー」によるステージもあり、会場は大勢の人でにぎわいました。



8/21

ふれあいロード・マラソン



す。マラソンは、このコースを利用して健脚を競いました。

田井小学校児童による「よさこい節」が披露された後、号砲とともにスタートした208人の選手たちは、1万mの日本記録保持者である瀬戸智弘さんと榎田龍一さんとともに、それぞれの部門で心地よい汗を流しました。

マラソンを終えた選手たちは、吉田中学校吹奏楽部による演奏や田井保育所園児による神楽、地元食材を利用したしし鍋で疲れた体を癒していました。



8/21

寺領つ子ファイターズ

全日本選抜綱引大会準優勝



が、綱引に取り組んでいます。

もともとこの地域は綱引が盛んで、地元の「木次ねんば子」チームは、例年県大会・成人の部で優勝や上位入賞しています。

現在、11月に開催される県大会での優勝をめざし、「木次ねんば子」チームとともに練習に励んでいます。



8/20

平成の弥生土器づくり



「平成の弥生土器づくり」に挑戦しました。

参加者は、講師の藤原茂さんから粘土のこねかたなど講習を受けた後、思い思いに壺や皿などを作りました。

中にはカエルや人形などユニークな埴輪もあり、子どもたちは夏休みの宿題にと、大切に持ち帰りました。

これらの作品は、自宅などで乾燥させた後、10月16日に開催される第2回「銅



鐸の響き加茂弥生まつり」で焼き、完成させます。

9/9

のったーのったー!

掛合町わんぱく相撲大会

掛合町わんぱく相撲大会が、掛合小学校内の掛合相撲道場で開催され、同町内の小学校5・6年の児童が練習の成果を披露しました。

好天に恵まれた大会は、個人戦と3人抜き戦(3人勝ち抜き者が5人になるかまたは、10分経過するまで取り組みが続く)が行われ、「はっけよい」の掛け声とともに、白熱した試合が繰り広げられました。

自分よりも大きい子を投げ飛ばしたり、どひょうぎわの接戦となった、わんぱくの名にふさわしい大会となりました。



わんぱく相撲大会結果

優勝

5年生男子の部
大島勝太さん(掛合小)
5年生女子の部
樋口 舞さん(掛合小)
6年生男子の部
小影勇太さん(多根小)
6年生女子の部
三浦 渚さん(掛合小)

第1回 雲南市ゲートボール大会

■と き 8月28日
 ■ところ 斐伊川河川敷ゲートボール場
 市内40チーム参加
 総合優勝 中佐世クラブ (大東町)
 総合2位 須賀A (大東町)
 総合3位 小河内A (大東町)
 総合4位 大東みそね (大東町)



平成17年度 温泉地区夏季1日スポーツの集い グラウンドゴルフ大会

■と き 8月28日
 ■ところ 尾原農村公園 (木次町平田)
団体戦
 優勝 前側自治会
 準優勝 石自治会
 3位 大原自治会
個人戦
 優勝 田部文男
 準優勝 勝部博充
 3位 石橋 章

ふれあいロード・マラソン



■と き 8月21日 ■ところ 吉田町田井地区
ファミリーA (保育所以下)
 優勝…藤原久美子・七瀬 (奥出雲町)、準優勝…和泉洋・僚 (吉田町深野)
ファミリーB (小学校3年生以下)
 優勝…田部勇二・幹也 (奥出雲町)、準優勝…河角徳久・麻央 (吉田町深野)
小学校高学年・男子
 優勝…稲田光希 (奥出雲町)、準優勝…陶山善史 (吉田町川手)
小学校高学年・女子
 優勝…松崎 節 (奥出雲町)、準優勝…松島仁美 (松江市)
中学生男子の部
 優勝…加多納淳 (加茂町砂子原)、準優勝…稲田太一 (加茂町南加茂)
中学生女子
 優勝…谷口綾菜 (吉田町吉田)、準優勝…陶山千里 (吉田町深野)
一般女子の部
 優勝…福岡清子 (松江市)、準優勝…木佐ふじ子 (出雲市)
一般男子の部
 優勝…別木政彦 (三刀屋町三刀屋)、準優勝…杉原光礼 (三刀屋町多久和)
一般男子の部 (50歳以上)
 優勝…井上光弘 (松江市)、準優勝…高橋安典 (奥出雲町)

第44回衆議院議員総選挙 開票結果

平成17年9月11日に第44回衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査が行われました。
 雲南市では、旧大原郡が島根県第1区、旧飯石郡が島根県第2区の選挙区でそれぞれ投票が行われ、即日開票されました。

小選挙区 (島根県第1区)

雲南市1区の当日有権者数 25,733人
 投票者数 21,152人

候補者名 (政党名) (届出順)	得票総数	
	雲南市	島根県1区
1 はまぐち和久 (民主党)	5,189	59,334
2 上代よしお (日本共産党)	1,405	12,786
3 かのう克己 (社会民主党)	1,910	9,675
4 細田 博之 (自由民主党)	12,291	125,401
計	20,795	207,196
投票率	82.20%	73.50%

小選挙区 (島根県第2区)

雲南市2区の当日有権者数 12,027人
 投票者数 10,281人

候補者名 (政党名) (届出順)	得票総数	
	雲南市	島根県2区
1 こむろ寿明 (民主党)	1,213	34,999
2 亀井 久興 (国民新党)	2,567	72,098
3 むこせ慎一 (日本共産党)	187	10,704
4 竹下わたる (自由民主党)	6,168	127,118
計	10,135	244,919
投票率	85.48%	77.88%

比例代表

雲南市1区の当日有権者数 25,753人
 投票者数 21,157人
 雲南市2区の当日有権者数 12,027人
 投票者数 10,281人

政党等の名称 (届出順)	得票総数		
	雲南市-1	雲南市-2	島根県
1 国民新党	2,803	2,142	74,199
2 公明党	2,970	1,191	62,375
3 自由民主党	7,013	3,745	161,516
4 民主党	4,901	2,014	100,045
5 社会民主党	1,686	532	21,579
6 日本共産党	1,162	242	27,108
計	20,535	9,866	446,822
投票率	82.15%	85.48%	75.77%

うん、なんでしょう



ロジャー・マシューズ

雲南市のみなさん、こんにちは！夏の季節はいいですね。昼間はちょっと暑いですが、夕方になって涼しい天気の中で町を散歩するのが好きです。有名な、混み合っている観光地より、静かな誰もいない秘密の場所の方が好きです。一人の海外旅行だったら、いつもその秘密の場所を探しています。

8月に新しい国際交流員のメンバーが雲南市に到着しました。先月の広報で紹介してありました。今年先輩として新しいみんなに雲南市の生活や有名な所や職場の働き方等を教えています。みんなと一緒に一生懸命頑張りたいと思っています。



最初に着いた頃に、島根の観光地を紹介しようと思って、松江の八重垣神社へ連れて行きました。メンバーのひとり、日本の神社初体験として、楽しめたそうです。

また、8月には、たくさんの祭りに参加しました。去年は、9月に大東町に到着しましたので、残念ながら大東七夕祭りに参加することが出来なかったです。しかし、今年新しい国際交流員たちと一緒に参加してとても良かったです！8月の七夕祭りはみんなが、到着してすぐですので、当日昼間に松江市に行つて、浴衣と甚平を買いました。夕方雲南市に戻って祭りに参加しました。パレードと花火を見たり、ゲームをしたり、かき氷を食べたりしました。

次の日、私は出雲おろち祭りでは斐川町のジャズダンスチームと一緒に踊りました。はじめて浴衣を着て踊った経験はとても良かったです。

国際交流員は、雲南市のみなさんへ外国の知識や文化を教えると同時に、雲南市の文化と歴史を習って、未来の世界へ、その知識を持って行ければいいと思っています。

みなさんの自治会やサークルなどへも出かけますので、政策企画部国際交流室 (☎0854-40-1014) までぜひご連絡ください。



加納昌洋さん・路子さんのお子さん



し おん
紫苑くん (大東町幡屋)
 平成16年10月20日生まれ

いたずら大好きなしおん♡
 すくすく大きくな～れ♡

市場健一さん・幸子さんのお子さん



う きょう
右京くん (三刀屋町里坊)
 平成16年10月27日生まれ

「1歳おめでとう！うーくんの笑顔はみんなを和ませてくれるヨ♡」

吾郷勇二さん・静さんのお子さん



かな う
愛羽ちゃん (掛合町多根)
 平成16年10月13日生まれ

「お祭り大好き♡保育所大好き♡お父さん大好き♡1歳おめでとう♡」

11月で満1歳 (平成16年11月生まれ) になるお子さんを募集!!

写真にコメント30字程度を添え、郵送またはメールで10月6日 (木) までに情報政策課へお願いします。
 【お問い合わせ先】情報政策課 ☎0854-40-1015
 E-Mail: jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp

10月で1歳
 おめでとう

わが家の
 ようせい



雲南市からのお知らせ

ありがとうございます

◎雲南市へ

図書購入資金として寄付金（100万円）
小村光寛さん（斐川町）

おめでとうございませう

◎島根県献血推進協議会功労者表彰

血液事業の推進に貢献・協力されたことにより

【個人】

奥井裕之さん（木次町里方）
高島 寛さん（大東町大東）
岡田六夫さん（掛合町掛合）

【団体】

協栄金属工業株式会社（掛合町掛合）
株式会社Aコープ島根Aコープきずき（木次町里方）

◎平成17年度島根緑茶品評会

農林水産省中国四国農政局長賞
砂子原茶業組合（加茂町）

全国農業協同組合連合会島根県本部及び島根県茶業振興協会主催の島根緑茶品評会において優秀であったことから

10月17日～23日は行政相談週間

総務部総務課

☎0854・40・1021

または各総合センター総合調整課まで
みなさんは、毎日の暮らしの中で、例えば道路、河川、農地、登記、福祉など

雲南市公民館運営審議会委員の紹介

教育委員会生涯学習課

☎0854・40・1073

市では、次の方々に雲南市公民館運営審議会委員を委嘱しています。（平成17年4月1日～平成19年3月31日）
敬称略順不同・（ ）は代表・出身地

会 長 榊原義郎（大東町）
副会長 横木 壽成（吉田町）
山本 進（校長代表 陶山桂一（PTA代表）
吉井 傳（市議会代表）
山本重明（社会福祉協議会代表）
森山幸朗・安部良男（大東町）
安部 操 福島秀子・土江暁一（加茂町）
内田弘一・石飛友江・島谷紀幸（木次町）
横川親雄・高尾益一（三刀屋町）
陶山茂野（吉田町）・小川 薫（掛合町）

環境に関する補助事業について

市民部環境対策課

☎0854・40・1033

市報うんなん5月号でご案内していましたが「住宅用太陽光発電導入促進事業補助金」、「生ごみ処理容器購入費補助金」、「ごみ集積施設整備費補助金」について、各町ごとに補助枠を決めておりましたが、その調整を行なうため、勝手ながら第1次募集期間を平成17年10月31日（月）までとさせていただきます。

なお、既に補助枠を超えている町もありますので、これから申請を予定されている場合は市民部環境対策課までお問い合わせください。

雲南地域安全推進員の紹介

雲南警察署

☎0854・42・0110

または総務部総務課

☎0854・40・1021

10月11日から20日までの10日間、「みんなでつくる安心の街」をスローガンに、平成17年全国地域安全運動が実施されます。

敬称略・順不同

大東町 23人

若槻昭夫、白根三代子・室下茂安
足立 清、日野敏夫、錦織 惇
吾郷 薫、藤原 勇、内田富夫
稲田 栄、原ミサ子、錦織昇一
福岡富市、山崎俊夫、門脇文子
加本恂二、持田 郁、藤原利夫
新田益久、塩野昭雄、岩田 整
森山静雄、安部良男

加茂町 15人

高木保教、坂田安夫、田中明美
坪倉充明、黒田克衛、武田 誠
青木茂雄、土江邦子、小玉登喜子
坂田久雄、多々納志加夫、山本恭子
今岡俊朗、飯塚 稔、舟木千恵子

木次町 20人

曾田耕市、村松 憲、宇都宮陸登
景山正純、細木保治、田中浩二
谷岡美栄子、山根純一、金井英昭
布野良男、佐藤 良、柿木 透
妹尾憲寿、藤原 正、細木 巧
内田圭一、齋藤静代、西村光弘
高野 豊、島谷栄子

三刀屋町 18人

足立 務、多々納タケ子、高橋平治
渡辺伸一郎、永井 尚、原 正之
小林正子、名原一信、今岡 繁
高尾 幹、高尾 勲、山根和夫
山口和男、奥田滋穂、藤原節夫
別所 實、竹内保登美、横原富徳

吉田町 6人

徳島輝信、堀江 徹、大嶋昭久
峠 実高、半田福夫、大島文雄

掛合町 10人

竹下幸治、小川 薫、朽谷幸男
徳島末美、落部元久、小澤千恵子
白築史朗、安食 厚、土山晶代
坪倉千尋

雲南市社会教育委員の紹介

教育委員会生涯学習課

☎0854・40・1073

市では、次の方々に雲南市社会教育委員を委嘱しています。（平成17年4月1日～平成19年3月31日）
敬称略順不同・（ ）は代表・出身地

会 長 藤原 洋（三刀屋町）
副会長 三木弘道（大東町）
青木重春（校長代表、
小影浩雄（PTA代表）
佐々木孝賢・野々村律子（大東町）
高木千織・齋藤佐恵子（加茂町）
毛利 幸・石田脩生・奥井章子（木次町）
藤原豊善（三刀屋町）
松島俊枝（吉田町）、石飛安弘（掛合町）

平成17年度雲南市職員採用試験案内

平成17年雲南市職員採用試験を次のとおり行います。

1. 受付期間：平成17年9月26日（月）～平成17年10月21日（金）※郵送による場合は、10月18日（火）までの消印のあるものに限り受け付けます。
2. 受付場所・時間：雲南市総務部総務課 平日の午前8時30分から午後5時15分まで
3. 試験の種目、試験区分、採用予定人員及び職務内容

試験の種類	試験区分	採用予定人員	職務内容
高校卒業程度	一般事務職（高卒）	若干名	市の機関に勤務し、一般行政事務に従事します。
大学卒業程度	一般事務職（大卒）	若干名	市の機関に勤務し、一般行政事務に従事します。
資格免許職（大学卒業程度）	一般技術職（建築）	若干名	市の機関に勤務し、建築専門業務に従事します。

4. 受験資格

試験の種類	試験区分	受験資格
高校卒業程度	一般事務職（高卒）	・昭和55年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた者 ・大学卒業（見込み）者は、受験できません ・性別は問いません
大学卒業程度	一般事務職（大卒）	・昭和51年4月2日から昭和59年4月1日までに生まれた者 ・学歴・性別は問いません
資格免許職（大学卒業程度）	一般技術職（建築）	・昭和45年4月2日から昭和57年4月1日までに生まれた者 ・一級建築士免許を有する者又は平成18年3月末までに行為される国家試験により当該免許を取得する見込みの者 ・学歴・性別は問いません

上記にかかわらず①日本の国籍を有しない者②成年被後人又は被保佐人は受験できません。

5. 試験の日時、試験会場及び合格発表

区分	試験日	試験会場	合格発表
第1次試験	11月6日（日） 受付時間 8:30～9:00 試験開始 9:30	雲南市立木次中学校 （雲南市木次町新市421）	11月中旬に受験者全員に合格または不合格の通知をします。
第2次試験	11月下旬の予定 第1次試験合格通知の際にお知らせします。		12月上旬に第2次試験受験者全員に合格または不合格の通知をします。

試験内容や受験手続など、この試験についてのお問い合わせは、雲南市役所総務部総務課人事給与グループ（☎0854-40-1021）まで

恩給欠格者、引揚者の皆様へ

市民部市民生活課

☎0854・40・1031

独立行政法人平和祈念事業特別基金では、次の方々に内閣総理大臣名の書状等を贈呈しています。

●旧軍人等で恩給等を受けていない恩給欠格者の方

●終戦に伴い本邦以外の地域から引き揚げてこられた方

資格要件などのお問合せは、

独立行政法人平和祈念事業特別基金

(☎0120・234・933) まで

母子寡婦福祉資金貸付相談

島根県健康福祉課部青少年家庭課

☎0852・22・6689

健康福祉部子育て支援課

☎0854・40・1044

母子家庭のみなさんを対象に、平成18年4月から新たに進学などをされるお子さんの就学費用相談を受け付けています。

《資金の種類》

修学資金（高校・大学・短大などの授業料など就学費用）、修業資金（知識技能を修得するのに必要な経費）、修学支度資金（入学金・制服準備費用など）

※貸付はいずれも無利子ですが、連帯保証人1名が必要です。



国民年金保険料免除制度

こころ

市民部市民生活課

☎0854・40・1031

または各総合センター総合調整課

国民年金に加入している20歳から60歳未満の方で、自営業や学生など第1号被保険者のみなさんは、国民年金保険料を納めなければなりません。

しかし、長い加入期間には保険料を納めることが困難な場合も生じてきます。そんな時は、保険料免除制度がありますのでご相談ください。

《免除となる人》

◆「法定免除」：届出後、全額免除

●生活保護法による生活扶助を受けている方

●障害基礎年金または障害厚生年金を受けている方

◆「申請免除」：申請・認定後、免除。

●前年の所得が基準以下の方

●生活保護法による生活扶助以外の扶助を受けている方

●障害者あるいは寡婦であって前年度所得が基準以下の方

●天災や失業によって保険料を納めるのが著しく困難な方

全額免除

国民年金保険料（月額1万3千80円）が免除となります。

半額免除

国民年金保険料の半額（月額6千790円）が免除されます。残りの半額保険料6千790円は納付が必要です。半額保険料を納付されない場合は、将来の年金額や、年

市営住宅入居者募集について

建設部業務管理課

☎0854・40・1061

または各総合センター事業管理課まで

市では入居可能な空家住宅について、基本的に隔月（偶数月4、6、8、10、12、2月）に募集を行っています。募集期間は当該月の5日から1週間とし、その期間以外でのお申込みはできません。次回の募集期間は10月5日から1週間です。

具体的な空室については、10月初めに放送等で周知をします。申込方法、入居資格等については、建設部業務管理課または各総合センター事業管理課までお問い合わせください。

なお、グランデだいう、ベルポートきすきなどの若者定住向け公社賃貸住宅については、随時入居申込の登録を受け付けています。空室が発生しだい登録順位により入居できます。

定期巡回児童相談のお知らせ

出雲児童相談所

☎0853・21・0007

または、雲南市児童女性相談室

☎0854・40・1046

雲南地区定期巡回児童相談を行いますので、お気軽にご相談ください。

《雲南地区巡回児童相談》

10月26日（水） 午前10時～午後4時
木次健康福祉センター

※受付時間は午前10時～午後3時まで
相談を希望される方は、直接出雲児童相談所か雲南市児童女性相談室とおしり申し込んでください。

交通安全総点検の実施と点検参加者の募集について

建設部業務管理課

☎0854・40・1061

市では、今年11月に主要地方道松江木次線沿線の通学路及び出雲大東駅、雲南病院周辺を中心にした交通安全総点検を実施します。

この総点検は、道路利用者の視点から交通環境の点検、見直しを行なうもので、行政、住民、事業所、地域の協力により点検を進めます。

点検参加者には、通学児童や保護者代表はもとより、高齢者代表、障害者、自転車利用者等の他、公募による一般代表者を含めることにより、道路利用者の意見を幅広く取り入れていきます。

点検参加者の皆さんの内から、交通安全総点検実行委員会を構成し、実行委員会の開催、現地の安全点検を行います。

《点検の内容・日程》

●交通安全総点検実行委員会の開催

10月下旬

●交通安全総点検の実施

11月中旬の1日間

●点検結果のまとめ

12月

《委員の公募》

この交通安全総点検へ参加される方を公募します。

普段利用している道路を利用者の視点で再度見直してみたい方、交通安全に関心のある方の幅広い参加をお待ちしています。

希望される方は、建設部業務管理課維持管理グループまでお申込みください。〆切は10月11日（火）です。

素化されました。

申請免除（全額免除）及び若年者納付猶予に承認された方で、翌年度以降引続き申請することをご本人が申請当初申し出た場合に、翌年度以降の申請書の提出を省略する物です。ただし、所得などの要件の審査は社会保険事務所が行い、審査結果を通知いたします。

審査結果によっては、翌年度に承認されない場合もあります。また、会社に勤務するなど国民年金第1号被保険者でなくなった場合は簡素化の対象ではありませんので、再度加入した時は免除の申請が必要です。

なお、免除理由により、この簡素化の対象にならない場合がありますのでご注意ください。（生活扶助以外の扶助の受給、天災や失業、特別障害給付金受給など）

○追納保険料額（平成17年4月から平成18年3月までのに納付する場合の月額）

◆全額免除	
承認を受けた月の年度	追納額
平成7年度	16,310円
平成8年度	16,260円
平成9年度	16,040円
平成10年度	15,790円
平成11年度	15,190円
平成12年度	14,600円
平成13年度	14,040円
平成14年度	13,500円
平成15年度	13,300円
平成16年度	13,300円

◆半額免除	
承認を受けた月の年度	追納額
平成14年度	6,750円
平成15年度	6,650円
平成16年度	6,650円

免除制度について詳しくは、市民部市民生活課または各総合センター総合調整課までお問い合わせください。

2005 国勢調査

平成17年10月1日(土)

※市町村から国勢調査員が来ることがあります。

あなたの調査票には

日本の大切な未来が

つまっています。

あなたの調査票は

守られています

国勢調査の調査票を配布・回収するのは、国勢調査員です。国勢調査員は、市町村長の推せんに基づいて総務大臣から任命された非常勤の国家公務員です。記入された調査票は、厳重に管理され、統計以外の目的には使用しません。集計が終わった調査票は、溶かします。今年国勢調査の年。10月1日のあなたを記入してください。

総務省統計局

～快適な道づくりのための調査～

「道路交通センサス」へのご協力をお願いします。

国土交通省、島根県、日本道路公団等では10月から11月にかけて、平成17年度「道路交通センサス」を実施します。「道路交通センサス」は、道路の実態や自動車の利用状況を全国規模で調べる調査で、将来の道路計画や都市計画などに活かされる非常に重要な調査です。

この調査のうち、オーナーインタビューOD（起点・終点）調査は、自動車を無作為に選り、その自動車をお持ちの方を訪問して、出発地・目的地・運行目的などについて、みなさまに直接ご記入いただくアンケート調査です。

【お問い合わせ先】島根県土木部道路建設課 ☎0852-22-6251、または木次土木建築事務所 ☎0854-42-2800

ますます元気な吉田町 秋のイベントのご案内!!

ななかまどフェスタ

今年もやります『小さな里の大きな祭り』

と き 10月30日(日)

ところ 吉田総合センターほか

内 容 文化・産業・
各種展示・ステージ・
ショー、吉田町おっちら
ウォークラリー、各種テ
ント村ほか



詳細は、雲南市ホームページにも掲載。

【お問い合わせ先】ななかまどフェスタ実行委員会事務局
(吉田総合センター自治振興課内) ☎ 0854-74-0211

第23回 きずきがっしょ祭り

と き 11月5日(土)・6日(日)

ところ 木次町連担地

【お問い合わせ先】木次総合センター ☎ 0854-40-1080

10月16日 加茂弥生まつり 古代村がラメールに出現!!!

★古代出雲王国ウォーキング大会参加者募集 ~加茂路を歩く 親子で楽しめます!~

神話と遺跡に彩られた加茂路。そのゆかりの地をマップ片手に軽快にハイキング。終点ではおふろに浸かって、しっかりと体のケアもいかがでしょう。

期 日 10月16日(日) 少雨決行 10:00~13:10(受付は9:30~)

集合同所 加茂文化ホール・ラメール北広場

参加料 大人(中学生以上)500円、子ども(小学生まで)300円

募集人数 30名 ☆参加賞あり、お弁当・水筒は各自用意して下さい。まつり会場に飲食屋台があります。



★準備&運営スタッフ大募集

10月16日に開催する「銅鐸の響き 加茂弥生まつり」は、「銅鐸」「銅鏡」をイメージしたまつりです。今年もラメールの北広場に古代の村が出現し、皆さんを異次元空間に誘います。特に「火柱」はこのまつりのシンボル。高さ15mもの巨大な柱を力をあわせて作ります。一緒に参加してこのまつりを盛り上げてみませんか。

※集合同所はいつでも、加茂文化ホール・ラメール北広場です。ご協力いただける方はお電話にて10月5日(水)までにお申込みください。

【お問い合わせ先】銅鐸の響き加茂弥生まつり実行委員会事務局(加茂総合センター自治振興課) ☎ 0854-49-8601

第26回 みとやっこまつり



と き 11月6日(日)

ところ 三刀屋町商工会館周辺

内 容 梅が香音頭踊り、ステージ芸能ほか

【お問い合わせ先】三刀屋総合センター自治振興課 ☎ 0854-45-2112

第23回 大東よいとこ祭り

と き 10月22日(土)、23日(日)

ところ 大東町悠々ひろば周辺

【お問い合わせ先】大東町観光協会 ☎ 0854-43-2505

第5回 神在月古代文化シンポジウム

「神祭—神々の舞・誕生の謎に迫る—」

と き 10月22日(土) 13:00~17:00

ところ 大社文化プレイスうらら館
(出雲市大社町杵築南)

内 容 基調講演(山路興造さん)、
パネルディスカッション

参加は無料ですが、事前申込みが必要です。

【お問い合わせ先】島根古代文化センター ☎ 0852-22-6727

体協山岳部「大江高山」登山

と き 10月23日(日) 8:30~

ところ 大田市 大江高山

参加料

大人:2,000円

小学生以下:1,000円

【お問い合わせ先】市役所健康推進課 竹下 ☎ 0854-40-1045

空外記念館の一般開放

空外記念館とは

加茂町大崎にある空外記念館。山本空外先生は、広島で被爆された後、加茂町の隆法寺に入り、生涯を通じ「真実の平和」を追求されました。先生は哲学者であるばかりでなく、浄土宗僧侶でもあり、また書家でもあります。空外記念館は、先生の文化資料や書などの貴重な遺品を集めた記念館で、毎年10月の期間中一般開放されます。



期間中の行事

10月1日(土)~31日(月) 10:00~16:00 要入館料

■展示公開 テーマ~空外上人と出西窯~
空外先生が、生涯愛用所蔵された遺品や資料を公開予定。出西焼きを展示即売します。

10月9日(日) 14:30~16:00

■講演会: 東洋大学名誉教授・文学博士
河波定昌先生による講演「いのちは誰のものか」

10月9日(日) 16:00~20:00

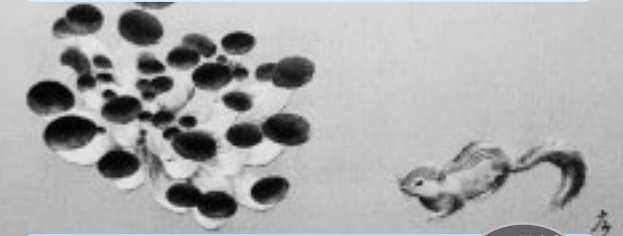
■月見の茶会
だんご席・薄茶席を設けます。茶席券が必要です。

【お問い合わせ先】
(財)空外記念館(隆法寺) ☎ 0854-49-7521

H まちの ホットな話題

日本刺繍展 ~絹の彩り~

古来から伝わる伝統技術「日本刺繍」にふれてみませんか。



と き 10月29日(土) ~10月31日(月)

10:00~18:00 最終日は16時まで

ところ チェリヴァホール 大会議室

入場料
無 料

【お問い合わせ先】
日本刺繍美術院 木村 ☎ 0854-42-1950

第7回 古代出雲王国まつり

荒神谷遺跡(斐川町)、加茂岩倉遺跡、西谷墳墓群(出雲市)。全国有数の弥生遺跡を持つ斐川町・雲南市・出雲市の2市1町が広域連携し、古代出雲王国まつりを開催します。

日 時 10月29日(土) 10:00~16:00

場 所 荒神谷史跡公園

内 容 古代体験(火起こし・草木染め・勾玉作り・木の実細工など)、古代食(黒豆だんご・黒豆ご飯、山野草天ぷらなど)、赤米の稲刈り体験(10:00~)、遺跡ウォーク(加茂岩倉遺跡~荒神谷遺跡まで約8kmのコース)、オリエンテーリング、スタンプラリー

--- 遺跡ウォークの参加者募集!! ---

荒神谷遺跡と加茂岩倉遺跡を結び、いにしへの弥生道を歩きませんか?参加希望の方は、10月29日(土)8時30分までに、荒神谷史跡公園の荒神さん広場に集合してください。参加費は500円。弁当や雨具は持参して下さい。参加申込みは10月3日(月)~10月21日(金)。

【お問い合わせ先】古代出雲王国まつり実行委員会事務局(斐川町教育委員会内) ☎ 0853-73-9180

子育て支援センターの活動案内

子育てをしているみなさんで交流してみませんか

10月

木次町子育て支援センター

斐伊保育所併設 ☎ 0854-42-2030

①活動紹介

- 18日(火) 「サラダちゃん」要実費 ● 25日(火) 誕生会
- 27日(木) すくすく育児相談
- 31日(月) 絵本屋サーカスさんの読み語り

②「同級生集いの日」毎月第1・2・3火曜

- 4日「うさぎちゃん」小遠足
- 11日「リすちゃん」散歩
- 18日「ひよこちゃん」「サラダちゃん」に参加

③出前保育

- 8日(土) 温泉公民館
- 12日(水) 西日登公民館
- 19日(水) 日登公民館
- 26日(水) 雲南市木次健康福祉センター



木次町子育てサークル・サロン

Kiss—Kidsとぶちびよ♥くらぶ ☎ 0854-42-3988 奥井
kiss—kidsでは、ボランティアスタッフが集まり、託児(有料)や未就園児のサークル活動(ぶちびよ♥くらぶ)、園児小学生のサークル活動などを行っています。

①活動紹介 いずれも10:00～()は参加費

- 8日(土) 13:00～いもほり(大人100円子供50円)
- 15日(土) kidsのおうちで人形劇 要予約(50円)
- 21日(金) 簡単おもちゃ作り(50円)
- 28日(金) 絵本の日(50円)

社協子育てサロン

☎ 0854-42-9080 雲南市社会福祉協議会木次支部(力石、陶山)

①活動紹介 9:30～11:30 (参加費 一家族100円)

- 15日(土) kiss—kids会場
- 20日(木) 西日登会場

掛合町子育て支援センター

掛合保育所内 ☎ 0854-62-9900

①保育所開放日 9:00～11:00

- かけや夢の子園 毎週水曜日
- 波多分園 毎週木曜日

②活動紹介 かけや夢の子園

- 1日(土) 9:00～12:00 「かけや夢の子園 運動会」
- 6日(木) 15:00～16:00 「おやつ試食会」
参加費 親子で100円

「保健師さんと話そう!!」 掛合公民館

- 18日(火) 9:30～11:30 申込み 10/14(金)までに
対 象: 0歳～1歳半前後のお子さん
参加費: 無料(託児有り)

この時期の子供の発達、生活リズム、かかりやすい病気のこと等のお話があります。

「緑地公園にあそびに行こう!!」 緑地公園

- 14日(金) 9:30～12:00 申込み10/11(火)まで
お弁当を持って緑地公園で一緒に遊びましょう。
親子同士、交流できるいい機会ですよ。参加費無料。

大東町子育て支援センター

あおぞら保育園内 ☎ 0854-43-9500

①地域サークル 9:30～11:30

- 17日(月) 幡屋公民館 ● 18日(火) 阿用公民館
- 19日(水) 久野公民館 ● 20日(木) 佐世公民館
- 21日(金) 地域福祉センターおおぎ

②地域開放

- 大東保育園:毎週水曜日
- かもめ保育園:毎週金曜日
給食を希望される方は、前日16時までに予約して下さい。
- あおぞら保育園:毎週金曜日
給食を希望される方は、当日の午前9時までに来てください。
※あおぞら保育園では毎日を地域開放デーにしていますが、
給食の試食ができる日は金曜日だけです。

③子育て教室・赤ちゃん教室 9:30～11:30

- 場 所:あおぞら保育園
6日(木):子育て教室、11日(火):赤ちゃん教室

④子育て相談 10:00～17:00

- 場 所:あおぞら保育園
14日(金)、28日(金) ※面接、電話どちらでも受け付けます。

⑤子育てサロン「木馬」 9:30～15:30

- 場 所:地域福祉センターおおぎ内
毎週火曜日・毎週木曜日

三刀屋町子育て支援センター

三刀屋健康福祉センター内 ☎ 0854-45-9501

①子育て支援センター開設日 毎週月～金曜日 9:00～12:00 祝日はお休みです。

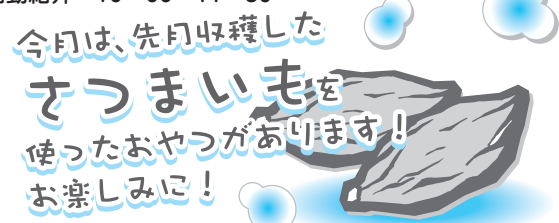
②活動紹介 いずれも10:00～

- 7日(金) 親子健康教室
「子どもの発達としつけについて」
講師 出雲児童相談所 芦矢優子 先生
要予約 4日(火)まで
- 12日(水) 親子遠足「穴道ふるさと森林公園へ遊びに行こう!」
※マイクロバスを利用して出かけます。詳しくは子育て支援センターにお尋ねください。
- 14日(金) 赤ちゃん相談:赤ちゃんの計測や発育・発達の相談など
11:00～ 妊婦さん相談:妊婦さんの健康チェックや相談・指導など
- 21日(金) 赤ちゃん広場(1歳半まで)「ふれあい遊びをしよう!」
- 25日(火) あそぼう広場(1歳半から)「運動会ごっこをしよう!」

つくしっ子広場・プチつくしっ子広場

雲南市なかよしホール(加茂町) ☎ 0854-49-8380

①活動紹介 10:00～11:30



- 5日「さつまいもパーティ」、● 12日、● 19日、
- 25日(火) 小田川美由紀さん「出張おはなしレストラン」
- 26日「10月生まれのお友達のお誕生会」 ※毎週水曜日
参加費: 100円(幼児園以上・お茶代、活動費として)



図書館だより



雲南市立大東図書館

☎ 0854-43-6131

10月の休館日 毎週金曜日、10日(祝)31日(月)【図書整理日】

今月のおすすめ



①朱川 湊人「花まんま」



②夢枕 獭「陰陽師 鉄輪」



③保坂 正康「あの戦争は何だったのか」

新着の本(抄)

- 西村京太郎「京都感情案内(上・下)」
- ジーン・アウル 「エイラ地上の旅人8 平原の旅(上)」
- 伊集院静「旅行靴にはなびら」
- 横山秀夫「震度0」
- 「みうらじゅん「いやげ物」
- イチロー(述) 「夢をつかむ イチロー262のメッセージ」
- 中村文則「土の中の子供」
- グレイス・ペイリー 「人生のちょっとした煩い」
- 湯本豪一「日本幻獣図説」
- 山本一力「お神酒徳利」
- 「損料屋喜八郎始末控え 赤絵の桜」
- 「人生のちょっとした煩い」
- 太田百合子「1～5歳のおべんと生活」
- 「損料屋喜八郎始末控え 赤絵の桜」
- 「人生のちょっとした煩い」
- 「尼子・毛利の家臣 佐世一族の歴史」
- 北方謙三「絶海にあらず(上・下)」
- 薬丸 岳「天使のナイフ」
- (著者寄贈 閲覧希望は職員まで) ほか
- 新津きよみ「スパイラル・エイジ」
- 大道珠貴「後ろ向きで歩こう」

雲南市立木次図書館

☎ 0854-42-1021

10月の休館日 毎週月曜日、11日(火)〔祝日振替〕

行事日程 ★よみかたりのじかん 毎週木曜日 15:30～

今月のおすすめ



「対談集 妖怪大談義」

京極 夏彦 著

水木しげる、養老孟司、中沢新一、夢枕獭、宮部みゆきなど、各界の『怪しいものには一家言ある』御仁たち15人と語りについた対談集。妖怪たちを縦横無尽に語り尽くす。



「神の発見」

五木 寛之 著・森 一弘 対話

地球の異変は人類滅亡の予兆なのか。死後の世界はあるのか…。いま迷いつつ生きる現代人におくる、カトリック司教との白熱の論争。

新着の本(抄)

- 山本一力「峠越え」
- 津本 陽「八月の砲声」
- 山崎豊子「女系家族(上)(下)」
- 薬丸 岳「天使のナイフ」
- 佐野 洋「葬送曲」
- 平田俊子「二人乗り」
- 石田衣良「東京DOLL」
- 高橋義夫「若草姫」
- カンテン研究会 編 「寒天スピードダイエット」
- 安部龍太郎「浄土の帝(みかど)」
- 重松清「その日のまえに」
- 小池恭子「絵手紙入門」
- 富中 慧「おまけのこ」
- 稲葉真弓「環流」
- 安部元氣・辻桃子「俳句入門・再入門」
- 中村文則「土の中の子供」
- 永 六輔「あの世の妻へのラブレター」
- 石野 銀 「骨髄ドナーに選ばれちゃいました」
- 藤沢 尚「第二列の男」
- 曾野綾子「社長の顔が見たい」
- 川上夏子「ぼくらのいえができるまで」
- 朱川湊人「花まんま」
- 宮田 律「イスラム超過激派」
- 主婦の友社編「冷凍・保存使いこなし事典」
- 東野圭吾「容疑者Xの献身」
- おすぎ「バカバカバカ!」
- 奥園籌子「ラク!うま!超特急おかず」
- 萩原 浩「さよならバースディ」
- 渡辺淳一「恋愛の毛沢東」
- 椎名 誠「世界おしかけ武者修行」
- 村松友視「幸田文(あや)のマッパ箱」
- 内山哲夫「転落弁護士」
- 林 泰「大活字 薬の事典」
- 服部真澄「海国記(上)(下)」
- リリー・フランキー「東京タワー」
- 卯月啓子「子どもが選ぶ詩101」 ほか

- 大東健康福祉センター ☎ 0854-43-6142
- 加茂健康福祉センターかもてらす ☎ 0854-49-8612
- 木次健康福祉センター ☎ 0854-40-1083
- 三刀屋健康福祉センター ☎ 0854-45-9501
- 吉田健康福祉センター ☎ 0854-74-0215
- 掛合健康福祉センター ☎ 0854-62-0727
- 大東体育文化センター ☎ 0854-43-2130
- 雲南市大東体育館 ☎ 0854-43-5511
- 大東町地域福祉センターおおぎ ☎ 0854-43-5610
- 雲南市加茂文化ホール ラメール ☎ 0854-49-8500
- 加茂B&G海洋センター ☎ 0854-49-7100
- 雲南市なかよしホール(加茂町) ☎ 0854-49-8380
- 雲南市木次体育館 ☎ 0854-42-0375
- 木次経済文化会館チェリヴァホール ☎ 0854-42-1155
- 三刀屋文化体育館アスバル ☎ 0854-45-9222
- 三刀屋農村環境改善センター ☎ 0854-45-2645
- 雲南市掛合体育館 ☎ 0854-62-0013
- 掛合町まめなかセンター ☎ 0854-62-0231
- 吉田勤労者体育センター ☎ 0854-74-0214
- 島根県雲南保健所 ☎ 0854-42-2800
- 吉田公民館 ☎ 0854-74-0219
- 吉田町田井公民館 ☎ 0854-75-0312

開催場所

- 大…大東町 木…木次町
- 加…加茂町 三…三刀屋町
- 掛…掛合町 他…その他
- 吉…吉田町

市民カレンダー

日	月	火
◆ 加 雲南市加茂町体育大会 (スポーツの丘多目的広場／9:30～) ◆ 掛 中国トライアル選手権 ～第9戦 島根大会～ (掛合町多根農村公園内／10:00～) 観戦無料	◆ 加 断酒会 (かもてらす／18:30～)	◆ 大 基本健診・大腸がん検診 (雲南総合病院／8:30～) ◆ 木 予防接種(三種混合) (木次健康福祉センター／受付13:30～)
◆ 掛 第23回掛合町ふるさとまつり (掛合中学校周辺)	◆ 三 第10回永井隆記念明石 高原平和ロードレース大会 (明石緑が丘公園) ◆ 大 全国俳句大会 (大東町民体育館)	◆ 加 TOKU GROUPスペシャルライブ (ラメール／18:30～)【問】JAZZ LIVE 実行委員会 ☎090-3881-7652 ◆ 大 予防接種(三種混合) (大東健康福祉センター／受付13:15～) ◆ 大 断酒会 (大東地域福祉センターおおぎ／19:00～)
◆ 加 第2回銅鐸の響き 加茂弥生まつり (ラメール周辺／9:30～) ◆ 加 第12回全国TBGふれあい大会 (ふれあいの丘TBG場／9:00～) ◆ 加 雲南市民テニス大会 (B&G海洋センターテニスコート) ◆ 加 加茂町秋季パタंक大会 (スポーツの丘多目的広場) ◆ 木 愛と平和の教育推進月間イベント 映画「Little Birds～イラク 戦火の家族たち～」上映会 (チェリヴァホール①10:00～②13:00～③16:00～)	◆ 木 アルコールによる困りごと相談 (島根県雲南保健所／13:00～予約制) ◆ 木 断酒会 (木次町下熊谷地域福祉サブセンター／ 19:00～) ◆ 木 予防接種〔ポリオ〕 (木次健康福祉センター／受付13:30～)	◆ 大 胃がん検診 (大東健康福祉センター／受付7:30～) ◆ 三 予防接種〔ポリオ〕 (三刀屋健康福祉センター／受付13:00～) ◆ 大 予防接種(三種混合追加) (大東健康福祉センター 受付13:15～) ◆ 他 交通事故巡回相談 (出雲市役所／9:00～15:00) 【問】交通事故相談所 ☎0852-22-5102
◆ 吉 第40回吉田町自治会親善 バレーボール大会 (吉田勤労者体育センター／8:30～) ◆ 加 第6回自治会対抗DG大会 (ふれあいの丘DG場／8:30～)	◆ 吉 結核・肺がん検診 (吉田町内巡回) ◆ 他 再就職活動に向けての 職業講演会 (出雲合同庁舎／25日まで) 参加は無料ですが、10月21日までに 申込みが必要です。 【問】(財)ふるさと島根定住財団 ☎0852-28-1322	◆ 加 交通安全秋季GB大会 (スポーツの丘多目的広場／8:30～) ◆ 大 子宮がん・乳がん検診 (大東健康福祉センター／受付9:00～) ◆ 三 基本健診・大腸がん検診 (一宮転作研修センター／受付8:30～) ◆ 吉 結核・肺がん検診 (吉田町内巡回) ◆ 加 つくしっ子広場 (雲南市なかよしホール／10:00～11:30)
◆ 大 丸倉山健康登山 (10:00～【問】大東健康福祉センター ☎0854-43-6142) ◆ 吉 ななかまどフェスタ (吉田総合センター周辺／9:30～)		

大東健康ウォーク大会
10月29日(土)8:30～
大東ふれあい運動場(スタート)～陸上競技場(ゴール)
【問】大東健康福祉センター

神原神社古墳 神宝火祭

神原神社古墳三角縁神獣鏡出土30周年を記念し始まった神宝火祭も今年で4回目を迎えました。この祭りは地域住民が地域の歴史や文化財に誇りを持ち、次代に継承することを目的としたものです。今年は8月20日に祭りが行われ、吹奏楽や神楽、子どもたちの手作り神輿行列のほか、三刀屋町の蛇踊りなどで盛り上がり、メイン行事の松明行列は、地元の皆さん手作りの大松明、子どもの小松明など百数十人余りの行列が、神原正面古墳から神原神社まで勇壮に行われました。

水	木	金	土
◆ 加 第1回雲南市GG交歓大会 (スポーツの丘多目的広場) ◆ 大 基本健診・大腸がん検診 (雲南総合病院／8:30～) ◆ 掛 サンサン教室 (掛合公民館／9:30～) ◆ 掛 予防接種(三種混合) (掛合健康福祉センター／13:30～) ◆ 加 つくしっ子広場 (雲南市なかよしホール／10:00～11:30)	◆ 三 年金相談(三刀屋総合センター／10:00～12:00、13:00～15:00) 年金手帳、年金証書、印鑑を持参してください。 【問】松江社会保険事務所 ☎0852-26-2800 ◆ 木 乳児健診 [対象:木次、三刀屋、掛合、吉田] (木次健康福祉センター／ 4か月13:00～、10か月14:00～) ◆ 大 基本健診・大腸がん検診 (雲南総合病院／8:30～) ◆ 掛 胃がん検診 (掛合健康福祉センター／8:00～)	◆ 木 胃がん検診 (斐伊公民館／受付8:00～) ◆ 掛 サンサン教室 (入間公民館／9:30～)	◆ 大 海潮温泉神代神楽の夕べ (古代鉄歌謡館／20:00～)
◆ 加 予防接種(三種混合) (かもてらす／受付13:00～) ◆ 木 こころの健康&もの忘れ相談 (島根県雲南保健所／13:00～予約制) ◆ 掛 サンサン教室 (波多公民館／9:30～) ◆ 加 つくしっ子広場 (雲南市なかよしホール／10:00～11:30)	◆ 大 乳児健診[対象:大東・加茂] (大東健康福祉センター／ 4か月13:00～、10か月13:45～) ◆ 掛 子宮がん・乳がん検診 (入間公民館／受付9:30～) ◆ 三 水中ウォーク (三刀屋健康福祉センター／13:30～) ◆ 木 赤ちゃん相談 (木次健康福祉センター／9:30～)	◆ 加 松竹痛快爆笑喜劇「おた めし遊ばせー主婦の反乱ー」 [出演]山田邦子、原田大二郎、京 唄子ほか(ラメール18:30～) ◆ 三 妊婦・赤ちゃん相談 (三刀屋健康福祉センター／10:00～) ◆ 掛 さわやかクラブ (掛合健康福祉センター／10:00～) ◆ 木 リハビリ交流会 (大東健康福祉センター／9:30～) ◆ 木 マタニティスクール (木次健康福祉センター／10:00～)	◆ 加 第19回加茂町GG大会 (スポーツの丘多目的広場) ◆ 大 第2回出雲ほむらく炎> 短歌賞吟行ツアー(16日まで) ◆ 大 しまね映画祭2005inチェリヴァホール (チェリヴァホール／13:00～「四日間 の奇蹟」、15:30～「村の写真集」) ◆ 他 広島フードフェスティバル (広島城跡公園周辺／16日まで)
◆ 三 1歳6か月・3歳児健診 [対象:木次、三刀屋、掛合、吉田] (三刀屋健康福祉センター／ 受付1歳6か月13:00～、3歳14:00～) ◆ 大 胃がん検診 (大東健康福祉センター／受付7:30～) ◆ 木 無料法律相談所 (雲南簡易裁判所 10:00～) ◆ 加 つくしっ子広場 (雲南市なかよしホール／10:00～11:30)	◆ 木 無料法律相談所 (雲南簡易裁判所／10:00～15:00) 相談内容は、土地、建物、金銭貸借、 交通事故、相続、少年非行などです。 【問】雲南簡易裁判所 ☎0854-42-0275 ◆ 大 子宮がん・乳がん検診 (大東健康福祉センター／受付9:00～) ◆ 三 基本健診・大腸がん検診 (雲見の里文化伝承館／受付8:30～、 中野多目的集会センター／受付13:30～) ◆ 掛 サンサン教室 (入間公民館／9:30～) ◆ 掛 いきいき運動教室 (まめなかセンター／13:30～)	◆ 三 基本健診・大腸がん検診 (三刀屋農村環境改善センター／受付9:00～) ◆ 掛 いきいき運動教室 (掛合健康福祉センター／10:00～) ◆ 大 予防接種(ポリオ) (大東健康福祉センター／13:15～) ◆ 掛 サンサン教室 (掛合公民館／9:30～)	◆ 大 大東よいとこ祭 (悠々ひろば周辺／23日まで) ◆ 加 両親学級 (かもてらす／13:30～)
◆ 木 雲南市誕生一周年記念 2005小野リサ「ロマンセ ラティノ」ツアー (チェリヴァホール／19:00～) ◆ 大 赤ちゃん相談 (大東健康福祉センター／受付9:30～) ◆ 三 基本健診・大腸がん検診 (鍋山サブセンター／受付8:30～、 根波生活改善センター／受付13:30～) ◆ 吉 結核・肺がん検診 (吉田町内巡回) ◆ 掛 サンサン教室 (波多公民館9:30～)	◆ 加 1歳6か月・3歳児健診 [対象:大東・加茂](かもてらす／受 付1歳6か月13:00～、3歳14:00～) ◆ 掛 予防接種(ポリオ) (掛合健康福祉センター／13:30～) ◆ 大 子宮がん・乳がん検診 (大東健康福祉センター／受付9:00～) ◆ 三 水中ウォーク (三刀屋健康福祉センター／9:30～) ◆ 他 再就職活動に向けての職 業講演会(松江テルサ／28日まで) 参加は無料ですが、10月21日までに 申込みが必要です。 【問】(財)ふるさと島根定住財団 ☎0852-28-1322	◆ 加 予防接種(ポリオ) (かもてらす／受付13:00～) ◆ 大 予防接種(ポリオ) (大東健康福祉センター／受付13:15～)	◆ 吉 第1回日本たまごかけごはん シンポジウム (吉田総合センターほか／30日まで) 【問】吉田ふるさと村 ☎0854-74-0500 ◆ 木 日本刺繍展～絹の彩り～ (チェリヴァホール／31日まで) 【問】☎0854-42-1950木村まで ◆ 他 第7回古代出雲王国まつり (斐川町 荒神谷史跡公園) ◆ 三 断酒会 (三刀屋農村環境改善センター／19:00～)

地域社会に貢献する(社)雲南法人会の 平成17年度 税を考える週間協賛 文化講演会
講師 櫻井よしこさん 演題 女性が輝く時代
とき 11月5日(土) 開場:13:00～ 開演:14:00～
ところ 木次町 チェリヴァホール
入場無料 ※整理券が必要です。先着450名様
ご来場の皆様は、税金まんが、粗品を贈呈します!! 小中学生の「税の作品展」をサン・チェリヴァ店内にて開催します。
整理券 整理券は雲南各商工会、JA雲南各統括支所で取り扱っています。
お問い合わせ先 社団法人 雲南法人会 ☎0854-45-2405(三刀屋町商工会内) (社)雲南法人会木次支部 ☎0854-42-1025(木次町商工会内)
主催:社団法人 雲南法人会 共催:雲南各商工会・JA雲南



少年の主張弁論大会へでかけました。弁士たちの純粋で率直な想いが、力強く伝わってきました。一方、久野小学校では、ノーテレビデーの活動を通じて、テレビを見ながらでなく、面と向かって会話することでコミュニケーションの場を増やしています。また、相撲や綱引で心身をきたえる子どもたちの姿もありました。このことは、児童たちの「ここにちは」という元気なあいさつにもあらわれていました。触れ合いを通じて遊び、五感を通して学ぶ。ふるさとを担う少年たちが育む「豊かな心」を感じることができました。▼ところで、最近、朝晩の冷え込みが厳しくなりました。毎日は快適に過ごせるようになりました。スポーツの秋です。各地で運動会も開かれます。日頃の運動不足のためか、はりきり過ぎて、思いとは裏腹に転んでしまう事も多々あります。みなさんもケガのないよう競技に参加しましょう。㊦

編集後記

・**5W3A** に対するご意見、ご感想はこちらまで!

政策企画部 情報政策課

unnan-city@city.unnan.shimane.jp

掛合一式飾り



季節ごよみ

一式飾りは、陶器や漆器、竹・わら製品など同一素材のみで作られた飾り物です。掛合町では、古くから無形文化財である一式飾りの伝統を継承し、夏祭りにあわせ展示します。因幡の白兔や出雲阿国などをモチーフにした作品もあります。